

第1回かわさきコンパクト委員会 議事録

日 時：2013年4月22日（月）午前10時30分～12時20分

場 所：川崎市役所第三庁舎環境局会議室

出席者：〔委員〕岩森、小倉、庄司、瀧田

〔川崎市〕地球環境推進室

〔事務局〕一般社団法人CAT

1 開会

2 議題

(1) 委員長及び副委員長の選出について

委員長に庄司委員、副委員長に瀧田委員が推薦を受け、満場一致で承認された。
委員長からは、かわさきコンパクトに参加することがCSRであるということをもっと浸透させていきたい、副委員長からは、市に強いリーダーシップを期待したい旨の挨拶があった。

(2) 今年度の事業計画について

事務局から、今年度は概ね今までと同様に活動を行うが、交流会の要望があることから、恒例の5月の他に11月頃にもう一度開催することと、各委員の関連機関、特に地球温暖化防止活動推進センターとの連携をさらに進めていく意向が示され承認された。

(3) 参加企業及び団体の継続状況について

参加企業、団体の参加継続状況について、いくつか申請書の提出が滞っている企業や団体があることが事務局から報告された。

(2)、(3)の報告に関して、項目ごとに意見交換を行った。

<委員会の運営>

- （事務局）3回を原則に進めるが、途中で必要があれば適宜開催する。

<継続状況について>

- 継続の打診に対して応答のないところは、継続の意思がないと判断してよいと思う。
- かわさきコンパクトは参加するメリットが具体的ではないため、手間のかかる申請ではなおさら躊躇してしまうのではないか。
- 2008年の登録開始から5年を過ぎた。数の拡大が見えないこともあり、登録の仕方を

考え直したほうがいい時期ではないか

- 見直すにしても、普及させるべく登録数を増やしたいのか、少数制で行くのか、委員会としての見解をはっきりさせる必要がある。
- コンパクトの認知の為に参加登録のハードルを低くし、数を増やしていきたい。
- 企業に関してはしっかりと取り組み内容の報告をお願いしたい。
- 参加、退会届もダウンロードできて簡単に手続きできるようにしてはどうか。
- 特に市民活動団体については、手続きを簡素化して力を活動に使ってもらいたい。
- 継続については自動継続にしたほうがいいのか。
- SC,BC ともに自動継続としたいが、基本情報の変更確認は必要である。
- 主体性を参加者に求めるという KC の理念があるので、実態として動いているかどうかの確認はとれるようにしたい。特に企業に関しては、活動の報告は必要ではないか。

以上の意見交換により、申請方法を改定する方向で意見がまとまった。事務局から、現行の申請書の内容は基本設計に基づき作成したものであるため、十分な議論をしていきたい、との意向が示され了承された。

<申請方法改定への流れについて>

- 申請書の改定の時期について時期は下期の切変わりがわかりやすい。
- 委員会で方向を定め、事務局がメーリングリスト上で改定内容を提案し、意見交換を行って委員会で確認して進める。
- 下期に間に合わせるには、7月に委員会を設ける必要がある。

7月1日午後、3日午前、午後、4日午後のうち、本日不在の末吉委員の予定に合わせて開催することとした。本日の意見を踏まえて事前に事務局で改定案を提示することになった。

<交流会>

【日時】5月21日火曜日 午前10時～12時

【場所】市役所第4庁舎 4階 第5会議室

【内容】活動の予定や、コンパクトへの期待や意見を聞くことを中心に進める。

【進行】瀧田副委員長

<第1回かわさきコンパクトセミナーについて>

- 川崎市地球温暖化防止活動推進センターが6月29日に開催する「エコ・クロスマッチング かわさきの環境トップアスリート」というテーマ講座に共催する。
- 共催をするにあたっての事務は後日、庄司委員長から事務局へ連絡する。

<広報ちらし>

- 「川崎市が腐敗防止、社会的差別の解消などに向けて」については、川崎市に確認の上で市が進める「地域社会や国際社会への貢献」に変えてはどうか
- 写真について掲載許可を確実に取ることとキャプションを付けることをお願いしたい。
- 言いたいことを絞って、キャッチーな一言を入れたらどうか。
- 市民コンパクトは3つの宣言を表面に大きく取り上げ楽しい感じで表現したらどうか。
- 3つの宣言の内容を書いたほうがわかりやすいのではないか。
- 「世界とつながる」は裏面でよい。

本日の意見を踏まえ、事務局で手直しをする。原案ができ次第、委員メールに配信して特に異論がなければ、配布していくことになった。

<第2回かわさきコンパクトセミナーについて>

川崎商工会議所と連携して開催する方向で、岩森委員のご協力を仰ぐことになった。

<対外的な広報について>

- 外部のフォーラムなどに出展や参加することで認知を広げていきたい。(7月7日開催、国際交流フォーラム、自治推進フォーラム、社会福祉協議会のフェアなど)
- 出展イベント対象者に合致するようにPRの内容を絞ったほうがいい。
- 参加型の展示のほうが足を停めてもらえる。

3 事務連絡

複数団体からの要望が寄せられたため、メーリングリストの登録アドレスを2つまで許可することとし、申請書の内容一部改定し、4月19日より運用していることが報告された。

4 閉会